

保護者の皆様へ

令和8年度 茨城県育英奨学生募集（在学採用）

茨城県教育委員会では、有為な人材の育成を目的として、経済的な理由により修学が困難な高校生等を対象に茨城県育英奨学生の募集をしています。

申込みを希望される方は、各学校の奨学金担当の方に御相談の上、学校を通じて申請してください。

募 集 概 要

- 1 対象者 保護者が茨城県内に居住しており、本人が高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む）又は専修学校の高等課程（修業年限2年以上に限る）に在学している者。
※在学している学校の所在地は、県内・県外を問いません。

- 2 貸与月額

区 分		月 額
国 公 立	自宅通学	18,000 円
	自宅外通学	23,000 円
私 立	自宅通学	30,000 円
	自宅外通学	35,000 円

※年4回（初年度は3回）に分けて預金口座（本人名義）へ振込

- 3 申請手続 在学する学校の奨学金担当の方に申し出て申請書等を受け取り、必要書類を揃えて学校に提出してください。
※年間所得を確認する資料（所得証明書）等を提出する必要がありますので、早め準備をお願いします。

- 4 提出期限 令和8年5月15日（金）《県教育委員会への締切》

※各学校への提出期限は、学校ごとに決められています。

- 5 返還方法 貸与終了日から6箇月据置後、10年以内に年賦（年1回）又は半年賦（年2回）で返還していただきます。
大学等に進学した時には、返還期限猶予の申出が可能です。

奨学金は無利子ですが、貸付金なので全額返還していただきます。

なお、返還遅延の際には、延滞金が発生しますので、ご承知おきください。

水戸市笠原町978番6（〒310-8588）
茨城県教育庁学校教育部高校教育課
TEL 029-301-6045 / 029-301-5245

※成績基準を設けていない「茨城県高等学校等奨学資金」及び「茨城県高等学校定時制課程及び通信制課程修学奨励資金」の奨学生募集は5月頃を予定しております。

※保護者の失業等、家計の急変により緊急に奨学金の必要が生じた場合に貸与が受けられる「緊急採用」の制度もあります。緊急事案が生じた場合には、各学校の奨学金担当の方に御相談ください。

奨 学 生 推 薦 調 書				
本人の 氏 名				
学校名	学 校	科	第	学年
	(正規の修業年限)			年)
成 績 記 入 欄	※ (中学校・高等学校等 の成績評定表)			
	学年	()年	()年	合 計
	評定			
	5			
	4			
	3			
	2			
	1			
	合 計			A
			評 定 科 目 数	評 定 値
		5 × () = ()	}	評定平均値
		4 × () = ()		
		3 × () = ()		
		2 × () = ()		
		1 × () = ()		
		合計A () B ()	=	
推 薦 の 参 考 事 項				
<p>上記の者は、人物・学業ともに優れかつ学資の支弁が困難であり、茨城県育英奨学生として適当と認められるので推薦します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">学 校 長 氏 名</p> <p style="text-align: center;">茨城県教育委員会教育長 殿</p>				
			記入者 職・氏名	

※記載上の注意

- 1 ※印のところは、該当するものを○で囲むこと。
- 2 成績評定は、在籍学年前2年の(第2学年は前1年)の科目数を記入のこと。
- 3 評定平均値は、小数点第二位まで記入のこと(小数点第三位切り捨て)。
- 4 推薦の参考事項は、家庭事情のほか、クラブ活動・生徒会活動・学業成績等、本人の参考になる事項を具体的に記入すること。
- 5 所定欄に記入のないものは、判定材料を欠くものとして不採用とすることがある。

奨学資金貸与申請書							
本人	学校名	学校	学科	全日制 定時制 通信制	科	学年	第 学年
	氏名	ふりがな		生年月日		年齢	
				年 月 日		満 歳	
現住所	(〒 —)		電話番号 ()				
家族の状況	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先(学校名)		年収(税込)
	父		歳				円
	母		歳				円
	本人		歳				円
			歳				円
			歳				円
			歳				円
	合計	(人)					円
家庭事情	奨学金の貸与を希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することを記入してください。						
緊急採用申請の場合		事由の生じた年月(年 月)					
茨城県教育委員会教育長 殿 以上のとおり記載に相違ありません。 茨城県育英奨学生として奨学資金の貸与を受けたいので申請します。 年 月 日							
						本人 (自筆)	
連帯保証人	氏名 (自筆)	ふりがな				本人との続柄	
	現住所	(〒 —)		電話番号 ()			
茨城県							

(記載上の注意)

- 1 家計内容は、家族全員の収入をありのまま記入し、父及び母又はこれに代わって家計を支えている者について、前年の収入を証明する書類を添付すること。
- 2 家族の状況のうち、別居者については、続柄の前に×印を付けること。
- 3 家庭事情欄は、具体的かつ詳細に記入のこと。
- 4 連帯保証人は、親権者又はこれに代わる者で、将来奨学資金返還の責任を負う者であること。
 なお、申請の際は連帯保証人1人でよいが、奨学生として採用されたときは、更にもう1人の連帯保証人を要するから、あらかじめ考慮しておくこと。
- 5 所定欄に記入のないものは、判定材料を欠くものとして不採用とすることがある。